

全世界60万人超が、12月6日に一斉受験！ 「2009年度第2回日本語能力試験」を実施します

「日本語能力試験」は、日本語を母語としない人を対象に、日本語能力を測定し認定することを目的として1984年から行われており、今回で27回目の実施となります。国内では(財)日本国際教育支援協会が、海外*では国際交流基金(ジャパンファウンデーション)が現地機関の協力を得て実施しています(*台湾の実施は、(財)交流協会)。

2008年度までは年1回(12月)の実施でしたが、国内外の強い要請に応え、本年度より年2回の実施とし、7月5日に一部地域で第1回試験を行いました。第2回試験は、来る12月6日(日)に世界各地で全級(1~4級)にわたって実施します。

実施日 2009年12月6日(日)

実施会場 国内：**33都道府県**
海外：**54の国・地域、計176都市**
今回から新たに実施する国は、**アイルランドとセルビア**の2カ国です。
初めて実施される都市は、**延吉・蘭州(中国)、ダナン(ベトナム)、ダブリン(アイルランド)、ベオグラード(セルビア)**の5都市です。

応募者数 総応募者数：**約61万人**
日本国内の総応募者数：**約10万人**
海外の総応募者数：**約51万人**
なお、2009年度の第1回日本語能力試験は、1級と2級のみ中国・韓国等で実施しましたが、応募者数は、**約29万人**(海外23万4千人、国内5万6千人)でした。

日本語能力試験公式サイト：<http://www.jlpt.jp>

お問い合わせ

日本国内の実施：財団法人日本国際教育支援協会 事業部日本語教育普及課 日本語能力試験係
Tel：(03)5454-5215 Fax：(03)5454-5235

海外での実施：国際交流基金 日本語試験センター(日本語事業運営部 日本語試験チーム)
Tel：(03)5367-1021 Fax：(03)5367-1025

2010年度から日本語能力試験は、日本語に関する知識とともに、実際の運用能力も重視した内容に改定されます。また、レベルも現行試験の4段階(1級、2級、3級、4級)から5段階(N1、N2、N3、N4、N5)に増えます。詳細は、<http://www.jlpt.jp>をご覧ください。